

種別: 成年男子



大会名 第61回国民体育大会 ソフトボール競技

試合番号: 9



試合日	平成18年10月3日	第 3 日目	第一試合	準々決勝	会場・球場	相生スポーツセンター (A)	
開始時間	10時05分	終了時間	12時26分	中断時間	0時00分	試合時間	2時間21分
(球審)	鍛成 真	(一塁塁審)	市川 昭夫	(二塁塁審)	米田 照美	(三塁塁審)	児島 士美
(副審1)	伊藤 俊輔	(公式記録員)	藤本 武志	(主任記録員)	奥田 健二	(放送員1)	奥田笑美子
(副審2)		(パソコン記録員)	中西 大和	(補助記録員)	鈴木 一正	(放送員2)	

チ ム 名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	安打	失策
兵庫県	0	0	0	0	0	0	2	0	0	9回タイブレーカー					2	2	1
愛知県	0	0	0	0	0	2	0	0	1x						3	5	0


チ ム 名	投 手	捕 手
兵庫県	[] 森脇 亮太	吉田 智行
愛知県	[] 村里 和貴	久保田 稔

チ ム 名	(本 塁 打)	(三 塁 打)	(二 塁 打)
兵庫県	光岡 紀彦		
愛知県			

(戦評) **愛知県、サヨナラバントで兵庫県を振り切る！**

愛知県は6回裏、一死満塁から暴投などで2点先制。愛知県村里投手はここまで完全試合ペースであり、試合を決めたかに思えたが、兵庫県は7回、川西がバント安打を決めると、続く光岡が中越同点本塁打を放ち、タイブレーカーに持ち込む粘りを見せた。

その後、無得点のまま迎えた9回裏、愛知県は一死三塁から西森が投手前にバントを転がす。兵庫県投手森脇が懸命に本塁送球をするも間に合わずサヨナラ勝ちを決めた。

副記録長	
記録主任	